

社会資本総合整備計画

しおがましちゅうしんしが いち かつ せいか すいしん ちく と し さいせい せい び けい かく
塩竈市中心市街地活性化推進地区(Ⅱ)都市再生整備計画

みやぎけんしおがまし
宮城県塩竈市

平成30年12月

(参考様式2) 社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年12月13日

計画の名称	1 塩竈市中心市街地活性化推進地区(Ⅱ)都市再生整備計画										重点配分対象の該当		○					
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)						交付対象		塩竈市									
計画の目標	本市は、他市に比べ四方4kmと小さい市域であるが、市内に4つの駅（塩釜駅、本塩釜駅、東塩釜駅、西塩釜駅）を有しており、駅間を結ぶ市内循環バスを運行するなど交通環境の充実を図ってきた。また、本塩釜駅を中心とする中心市街地においては、商業施設内への市民交流スペースの設置やまちなかへ市民活動推進室や子育て支援センターを設置するなど利便性向上のため公共サービスの中心市街地への集積により、コンパクトシティに向けたまちづくりを進めてきている。計画では鹽竈神社～本塩釜駅～マリンゲート塩釜までの都市計画道路北浜沢乙線を主とした中心軸周辺を「地域中心核」、塩釜駅、西塩釜駅、東塩釜駅周辺を「地域交流拠点」として位置づけ、拠点機能を高めるため駅前広場整備や駐輪場整備、道路空間の高質化や、回遊ルート上への案内板整備などにより、まちなかへの回遊性向上および新たなにぎわいの創出を図る。																	
計画の成果目標（定量的指標）		● まちなか通行者を10,326人（基準：H26）から11,500人（H31）に増加 ● 駅周辺の満足度を74.7％（基準：H26）から79.0％（H31）に増加させる ● 市外観光来訪者の景観整備に対する満足度を52.0％（基準：H26）から70.0％（H31）に増加させる																
定量的指標の定義及び算定式		● 区域内の主要ポイントにおいてまちなかの歩行者数を計測することにより、拠点機能強化や歩行環境の形成により中心市街地の回遊性向上が図られたことを示す。 ● 塩釜駅や本塩釜駅等の拠点整備により、交通利用者の満足度が向上することを示す。 ● 景観に配慮した道路舗装や案内板設置等により、市街観光来訪者の景観整備に対する満足度が向上することを示す。								定量的指標の現況値及び目標値			備考					
										当初現況値 (基準H26)	中間目標値	最終目標値 (H31末)						
										10,326人	—	11,500人						
										74.70%	—	79.00%						
		52.00%	—	70.00%														
全体事業費		合計 (A+B+C+D)	280.69百万円	A	280.69百万円	B	0.00百万円	C	0.00百万円	D	0.00百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
A-1	都市再生	一般	塩竈市	直接	塩竈市	塩竈市中心市街地活性化推進地区(Ⅱ)都市再生整備計画	地域生活基盤整備・高質空間形成施設等	塩竈市	H27	H28	H29	H30	H31	280.69				
合計														280.69				
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30	0				
合計														0				
C 効果促進事業（該当なし）																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H26	H27	H28	H29	H30					
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考			
									H26	H27	H28	H29	H30					
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H27	H28	H29	H30	
配分額 (a)	18	29	14	52	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	18	29	14	52	
前年度からの繰越額 (d)	0	6	6	4	
支払済額 (e)	12	29	15		
翌年度繰越額 (f)	6	6	4		
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面) 市街地整備

